

 **VST SOUND INSTRUMENT SET**



Matthias Klag, Michael Ruf

Cristina Bachmann, Heiko Bischoff, Lillie Harris, Christina Kaboth, Insa Mingers, Matthias Obrecht, Sabine Pfeifer, Benjamin Schütte, Marita Sladek

この PDF マニュアルでは、目の不自由な方のための高度なアクセシビリティ 機能を提供しています。このマニュアルは複雑かつ多くの図が使用されているため、図の説明は省略されていることをご了承ください。

本書の記載事項は、Steinberg Media Technologies GmbH 社によって予告なしに変更されることがあり、同社は記載内容に対する責任を負いません。本書に掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合があります。本書で扱われているソフトウェアは、ライセンス契約に基づいて供与されるもので、ソフトウェアの複製は、ライセンス契約の範囲内でのみ許可されます(バックアップコピー)。Steinberg Media Technologies GmbH 社の書面による承諾がない限り、目的や形式の如何にかかわらず、本書のいかなる部分も記録、複製、翻訳することは禁じられています。本製品のライセンス所有者は、個人利用目的に限り、本書を 1 部複製することができます。

本書に記載されている製品名および会社名は、すべて各社の商標、および登録商標です。詳しくは、www.steinberg.net/trademarks をご覧ください。

© Steinberg Media Technologies GmbH, 2020.

All rights reserved.

Dark Planet_1.0.0_ja-JP_2019-11-03

目次

- 4 **Dark Planet**
- 4 プリフィルター/ポストフィルターのディストーションセクション
- 5 フィルターセクション
- 6 モジュレーションエフェクトセクション
- 7 HALion および HALion Sonic の「Edit」ページの使用方法
- 7 パラメーターのオートメーション

Dark Planet

Dark Planet VST Sound Instrument Set の「Macro」 ページは 4 つのセクションに分かれています。上半分には、左から順にプリフィルターディストーションセクション、フィルターセクション、ポストフィルターディストーションセクションがあります。下半分にはモジュレーションエフェクトセクションが表示されます。



プリフィルター/ポストフィルターのディストーションセクション

Dark Planet VST Sound Instrument Set には 2 つのディストーションエフェクトが用意されています。1 つめのエフェクトはモーフィングフィルターの前に、2 つめのエフェクトはモーフィングフィルターのあとに配置されます。

これにより、フィルターがかかっていないサウンドにディストーションをかけることも、フィルターがかかった信号にディストーションをかけることもできます。たとえば、プリフィルターディストーションエフェクトでビット解像度を下げながら、ポストフィルターディストーションエフェクトで倍音を追加するなど、両方のエフェクトを同時に使用することもできます。

どちらのエフェクトも同じパラメーターセットを使用できます。



On/Off

それぞれのディストーションエフェクトのオン/オフを切り替えます。



Type

ディストーションタイプを指定します。

- 「**Tube**」は、温かいチューブのようなディストーションを加えることでさまざまな特性をもたらします。「**Distortion**」コントロールでチューブドライブの量を設定できます。
- 「**Clip**」は、トランジスタ系の明るいディストーションを加えます。「**Distortion**」コントロールでクリッピングの量を設定できます。
- 「**Bit**」は、クオンタイズノイズを使用してデジタルディストーションを加えます。「**Reduction**」コントロールでビットリダクションを調節できます。
- 「**Rate**」は、エイリアスノイズを使用してデジタルディストーションを加えます。「**Reduction**」コントロールでレートリダクションを調節できます。

Gain

サウンドの出力レベルを調節します。

Distortion

このコントロールは、ディストーションタイプを「**Tube**」または「**Clip**」に設定した場合に使用できます。ダイヤルを時計回りに回すとディストーションが強くなります。

Reduction

このコントロールは、ディストーションタイプを「**Bit**」または「**Rate**」に設定した場合に使用できます。ダイヤルを反時計回りに回すと、それぞれビット解像度またはサンプリングレートが低くなります。

Mix

ドライ信号とディストーション信号のバランスを調節します。

フィルターセクション

フィルターセクションでは、ローパスとハイパスのフィルターエフェクトをミックスして、2つのフィルター間でクリエイティブなモーフィングを行なえます。フィルターシェイプ A と B については、それぞれのポップアップメニューからフィルターシェイプを個別に選択できます。



Filter Shape B

ハイパスまたはバンドリジェクションのフィルターシェイプを選択します。

Filter Shape A

ローパスまたはバンドパスのフィルターシェイプを選択できます。

Morph

フィルターシェイプ A と B の間のモーフィングを調節します。

Cutoff

フィルターのカットオフ周波数を調節します。

補足

ディスプレイ内をクリックしてドラッグすると、「Cutoff」と「Morph」パラメーターを同時に設定できます。

Resonance

カットオフ周波数付近の周波数を強調します。エレクトリックなサウンドを強調したい場合は、「Resonance」の値を上げます。設定を高くすると、フィルターは自己発振し、電話の呼出音のような音になります。

モジュレーションエフェクトセクション

エフェクトチェーンの最後のエフェクトがモジュレーションエフェクトです。



On/Off

モジュレーションエフェクトを有効または無効にします。

Type

使用するモジュレーションエフェクトを設定します。「Flanger」か「Phaser」を選択できます。

Speed

ピッチモジュレーションの周波数を設定します。

Depth

モジュレーションの深さを設定します。

Phase

エフェクトがかかったサウンドをモノラルからステレオに拡大します。

Feedback

レゾナンスを付加し、サウンドをスイープさせます。このパラメーターは、「Flanger」では双極性になり、「Phaser」では単極性になります。

Mix

ドライ信号とウェット信号の比率を設定します。

HALion および HALion Sonic の「Edit」 ページの使用法

HALion および HALion Sonic では、すべてのプログラムに使用できる標準の「Edit」 ページでもプログラムパラメーターを編集できます。

「Edit」 ページには「Macro」 ページよりも多くのパラメーターが用意されており、すべてのサウンド関連パラメーターにアクセスできます。これらのパラメーターの詳細については、該当製品のマニュアルを参照してください。

HALion Sonic では、ツールバーの「Show Macro Page」  をオフにすると「Edit」 ページが開きません。

パラメーターのオートメーション

プリ/ポストフィルターディストーションセクションの「Type」パラメーターとモジュレーションエフェクトセクションの「Type」および「On/Off」パラメーターを除くすべてのパラメーターをオートメーションできます。